平成30年度　上田市立丸子中学校　学校関係者評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿（中長期的目標）	A	B	C	D	総合所見・意見
みずから学ぶ ともに創る たくましく生きる	○　主体的に学び続ける生徒 ○　仲間や先生と協働できる生徒 ○　人生の壁を乗り越えるたくましい生徒		○			・生徒は落ち着いて生活できているようだ。生徒同士、生徒と先生の関係や、生きる力については、外からはわかりにくい。 ・大多数の生徒が目標を達成できていると思う。ただし、休みがちな生徒がいることが、これからの課題だと感じる。 ・授業だけでなく、様々な場面で生徒自身が主体的に学び、協働できていると感じる。

	今年度の重点目標	A	B	C	D	総合所見・意見
1	授業評価を活かした日常の授業改善		○			・あいさつ、清掃、歌声は、本気で取り組みよくできている。 ・先生方が分かりやすいように一生懸命教えてくださっている姿が素晴らしい。学校内も清潔できちんと清掃されている。 ・まだ授業改善の途中。成果が出るのはこれからだと思う。
2	あいさつの行き交う規律正しい楽しい学校生活の実現		○			
3	伝統の清掃と合唱の充実と地域貢献活動による地域との関わり	○				

分野		評価項目	評価の観点	A	B	C	D	総合所見・意見
学校教育	学習指導	①ねらいの提示とその達成の見とどけ	授業のはじめにねらいがわかり、おわりでそのねらいが達成できているか。	○				・各学年で丸子地域をテーマに学習に取り組んだことは、大変素晴らしい。生徒も満足できたのではないか。 ・多くの生徒が授業に前向きに取り組む姿が印象的だった。 ・あいさつをする生徒が多い。気持ちよい対応だった。 ・先生の話をきちんと聞き、積極的に取り組んでいる姿が見られた。友だちと相談して問題を解いたり、得意な教科は教え合う等、生徒同士で協力する場面があった。 ・宿題スタートタイムの一斉スタート等により、家庭学習に取り組む意欲が増した。今後は家庭学習の内容や学習時間についてさらなる検討を。 ・保護者との協力が必要なことがいくつかある。積極的な参加を更に呼びかけて欲しい。
		②友と関わりのある場面設定	グループやペア学習を通じて学ぶ力が高まっているか。	○				
		③家庭学習の充実・向上	宿題STや家庭学習ノートを生かし、意欲的に家庭学習に取り組めているか。		○			
	生徒指導	④規律正しい健康的な学校生活	あいさつをして、学校のルールを守って生活しているか。	○				
	人権	⑤安心できる学校生活	差別・偏見を見抜き、互いを認め合いながら学校生活に取り組めているか。		○			
	特別活動	⑥生徒会の充実	丸子中伝統の合唱と清掃に自ら進んで取り組めているか。	○				
学校運営	地域との連携	⑦地域への貢献	地域のニーズに応じた地域貢献活動を考え実施でき、地域の魅力を高められたか。	○				・時間の取り方が大変だが、地域への活動を増やして欲しい。 ・地域との連携は、更に生徒の成長を考えた連携を。 ・HPの内容が充実している。保護者が見て勉強になる。 ・地域貢献活動は、ぜひとも継続して取り組んで欲しい。
		⑧情報発信や地域との活動	保護者や地域の方々におたよりやHP等により、積極的な情報発信ができ、地域と関わりが持てたか。	○				

○　評価基準　A・・・達成できた　B・・・おおむね達成できた　C・・・やや達成できなかった　D・・・達成できなかった